



## ボーナス賞金

資格要件、ポイントの途中経過などについては、公式サイトでご確認ください。

[www.keiba.go.jp/grandame\\_japan.html](http://www.keiba.go.jp/grandame_japan.html)

	1位	2位	3位
古馬シーズン	<b>1000万円</b> 馬主 900万円 調教師 100万円	<b>200万円</b> 馬主 180万円 調教師 20万円	<b>100万円</b> 馬主 90万円 調教師 10万円
3歳シーズン	<b>400万円</b> 馬主 360万円 調教師 40万円	<b>200万円</b> 馬主 180万円 調教師 20万円	<b>100万円</b> 馬主 90万円 調教師 10万円
2歳シーズン	<b>300万円</b> 馬主 270万円 調教師 30万円	<b>200万円</b> 馬主 180万円 調教師 20万円	<b>100万円</b> 馬主 90万円 調教師 10万円

### 資格要件

以下の要件を全て満たしている馬が対象となります。

- ①それぞれの年齢区分(シーズン)の競走に**2回以上**出走している馬(自己の責によらず競走除外となった場合は、当該競走に出走したものとみなします)
- ②それぞれの年齢区分のいずれかの競走で**3着以内**となっている馬
- ③当該馬に係るグランダム・ジャパン(GDJ)の最終出走の時点で**地方競馬所属**の馬

### 同ポイントの場合の順位決定方法

- ①年齢区分ごとのポイント合計が同じ場合は、次の各号に掲げる馬を上位とし、順位を決定します。

- ①2歳シーズンは「東京2歳優駿牝馬」、3歳シーズンは「関東オークス」、古馬シーズンは「レディスプレリユード」(以下それぞれの年齢区分において「最終戦」といいます。)に出走した馬
- ②複数の馬が最終戦に出走している場合は、着順が上位の馬
- ③最終戦に出走していない馬が複数いる場合は、ほかのGDJ競走で最も高い着順を得ている馬

### ボーナス賞金対象者

- ①ボーナスは、それぞれの年齢区分の競走で得たポイントの合計が、第1位から第3位までの順位(資格条件を満たさない馬を除いた順位)の馬の馬主および調教師に対し、**公益社団法人日本軽種馬協会**を通じて交付されます。
- ②ボーナスは、当該馬に係るGDJの**最終出走時点での馬主および調教師**に交付されます。

- ②前項各号の規定によっても順位を決定できない場合は、当該複数の馬を同位とします。この場合において、当該順位から同一順位となった馬の数に相当する順位まで交付すべき賞金の合計を、同一順位となった馬の数により等分して交付します。



グランダム・ジャパン対象競走のポイントは以下のルールにのっとり決定されます。

ポイント

	1着	2着	3着	4着	5着	6着以下
<b>★★★★</b> <b>ポイント表①</b> 最終戦およびダートグレード競走	20	15	10	7	5	2
<b>★★★</b> <b>ポイント表②</b> 他地区で行われる全国交流競走 (①が適用される競走を除く)	15	9	7	5	3	1
<b>★★</b> <b>ポイント表③</b> 自地区で行われる全国交流競走 (①が適用される競走を除く)	10	6	4	2	1	0
<b>★</b> <b>ポイント表④</b> 自地区限定競走	7	4	3	2	1	0

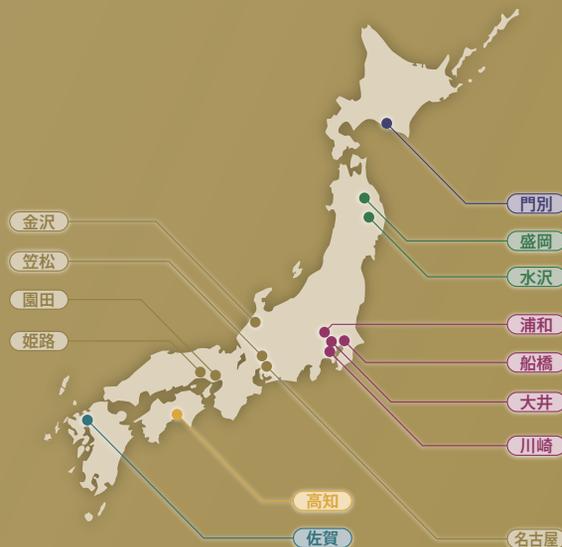
※同着時のポイントは案分せず、そのまま加算します。

※競走除外・競走中止・失格等はポイントがありません。

※ポイント表における地区の区分は下表によります。

たとえば、笠松所属馬が園田競馬場の競走に出走した場合は、「自地区扱い」となりますので、ポイント表③が適用となります。

地区	競馬場
北海道	門別
東北	盛岡・水沢
南関東	浦和 船橋 大井 川崎
北陸・東海・近畿	金沢 笠松 名古屋 園田・姫路
四国	高知
九州	佐賀



3歳シーズン

古馬シーズン

2歳シーズン

ボーナス賞金／概要

ポイント／地区区分

昨年の表彰馬

歴代優勝馬

地区区分